

平成24年度吉備学区連合町内会議事録

平成24年5月17日

- 1、日時 平成24年5月12日（土） 14時～15時30分
- 2、場所 吉備公民館 大集会室
- 3、出席町内会 30町内会（36名）、委任状4町内会、傍聴町内会4町内会（6名）
出席役員 7名
- 4、開会挨拶 西村会長
- 5、来賓挨拶 吉備地域センター長 金重吉明、吉備公民館長 深井彰
- 6、52町内会中議決権者30名、委任4名の計34名となり定数に達し、総会は成立した。
- 7、議長選出 西村（規約に基づき）
- 8、議事

- 1）西村会長より別紙（当日配布）、平成23年度事業活動報告の説明

＊特に、連町会長として重要な太線部分中心に説明があった。

尚、8/20,21の災害時の避難所体験は記載漏れであったので追加で説明があった。

＊質問

- ・吉備中学校区地域協働学校とは？

→初めての会合であり、具体的な進め方はまだである、挨拶運動位から始めるか？などの意見があった。

- 2）会計林より別紙（当日配布）平成23年度決算報告あり。

同上について、次田より監査報告あり。（監査の高橋氏が9月に死去された）

＊同上の関連質問、

- ・23年度会費納入一覧表の内、空欄のところは未納か？

→昨年より9町内会が新たに納入され36町内となったが、空欄は、単位町内会の事情により脱退届けの所、会長として加入の説得しているがしばらく休みや連絡なしの所である。

＊採決で1）、2）が承認されました。

- 3）24年度役員の選出について

会長より、総会開催の案内に、役員の候補推薦をお願いしているが、推薦者無く、別紙役員の案を提案し、全員承認された。（監査に求廣川氏が選出された）

- 4）西村より別紙、吉備学区連合町内会24年度事業計画

＊関連質問

- ・防犯に対して、連合町内会として対策を考えて欲しい。

→基本的には、連合町内会としては、単位町内会として防犯組織の立ち上げをお願いし地域としての防犯に心掛けて欲しい。

→連町としては以前青パトの提案をしたが、やろうという地域は全く無かった。

（青パト実施については、かなりの数の協力者と車両の提供が必要である）

- ・防災に関し、避難場所について、明確にして欲しいとの異見があった。

→避難場所とは、災害時一時的に避難する所であり、避難所は、少し落ち着いた後に行政のフォロー（食料や水の配給等）が出来る場所であり、両者を混同しないこと。

特に、避難場所については、洪水、大地震、津波等により異なるが、これらはいずれにしても子どもから高齢者や災害弱者等が住んでいる地域ごとに良く議論していただき、洪水、大地震、津波それぞれについて、住民の認識を深めておくことが重要である。

＊採決で4) が承認されました。

5) 西村会長より別紙24年度予算案の説明あり。

特に、質問もなかった

＊採決で5) が承認されました。

6) その他

①吉備・陵南まちかど博物館開催について

曾我理事から資料(当日配布)の説明の上、提案あり。

実行委員の募集やイベント参加募集については、5月末予定の企画会議で詳細を決定。

尚、申込書は、吉備公民館におく予定である。

→特に反対なく承認された。

②「吉備地区の道路計画を考える会」について

- ・会の参加について、昨年募集したが、参加者極めて少なく開催できず、特に、年齢制限はないので、積極的な参加をお願いしたい。

- ・新幹線南側の側道は、一部5/19に開通予定。尚、足守川への橋は後数年を要す。

- ・庭瀬駅東側踏切工事に関しては、歩行者、自転車用の仮設踏切を設置する。

など、他に地域には消防自動車が入りにくい地域もあり、現状を踏まえた議論を皆さんと共に行いたいとの主旨である。

③防災キャンプについて

- ・8月18日(土)、19日(日)吉備公民館中心に小学校、中学校の児童らを含めた防災訓練が実施される計画であり、連合町内会でも協力の予定である。

④防災出前講座について

- ・防災ボランティアネットワークで行っているので、要望あれば公民館経由で申し込んで欲しい。

⑤大賀ハスの保存について

- ・地域で積極的に保存しようとの動きあり、連合町内会としても協力したい。

⑥西村より別紙、連合町内会会費納入のお願いについて説明

- ＊会費については、以前は1戸当たり300円であったが、西村が会長となり1戸当たり100円に、改正した。

- ・納付については、別紙のとおり吉備地域センターにて納付をお願いしている。

以上